【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年11月11日
【会社名】	NISSHA株式会社
【英訳名】	Nissha Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　最高経営責任者　　鈴　木　順　也
【本店の所在の場所】	京都市中京区壬生花井町3番地
【電話番号】	(075)811-8111(大代表)
【事務連絡者氏名】	取締役　専務執行役員　最高財務責任者　井　ノ　上　大　輔
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区大崎二丁目11番1号大崎ウィズタワー
【電話番号】	(03)6756-7500(代表)
【事務連絡者氏名】	上席執行役員　東京支社長　青　木　　哲
【縦覧に供する場所】	NISSHA株式会社　東京支社 (東京都品川区大崎二丁目11番1号大崎ウィズタワー) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

１【提出理由】

当社は、2026年11月11日開催の取締役会において、メディカルセグメントの連結子会社であるGraphic Controls Acquisition Corp.（以下、GCAC）の子会社にあたるNissha Medical Technologies (Wisconsin), LLC（以下、NMT LLC）の非支配持分の保有者との間で締結している持分追加取得に関する契約の変更について決定しました。これに伴い、当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

２【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2026年11月11日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社グループは、NMT LLCの持分取得の際、非支配持分の保有者との間で、NMT LLC持分を当社の連結子会社であるGCACに売却できる権利（売建プット・オプション）を付与する持分保有者間契約を締結しておりました。

今般、NMT LLCの傘下にある、アメリカで医療機器向けのマイクロ成形（※1）を手掛けるIsometric Intermediate LLCおよびそのグループ会社（以下、Isometric）の今後の事業展開をより強固かつ迅速に進めるため、非支配持分の保有者との間で、将来の持分追加取得に係る契約内容を見直し、従来の業績連動等に基づく変動価格による買い取りから、あらかじめ合意した固定価格での買い取りへと移行することといたしました。

これに伴い、国際会計基準（IFRS）に基づき、将来の持分追加取得義務に係る「純損益を通じて公正価値で測定する金融負債」について、変更後の固定価格に基づき再測定を行いました。その結果、これまでの帳簿価格との差額である約78億円を、2026年12月期連結決算において金融費用として計上する見込みです。なお、持分追加取得が完了し、NMT LLCが当社グループの100%子会社となった後は、同様の金融費用が発生することはありません。また、当該金融費用は公正価値評価に基づく会計上の評価損であり現金の支出を伴うものではありません。

※1 マイクロ成形：マイクロメートル単位の寸法精度で微細形状を形成する金型・成形加工技術

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象に伴い、2026年12月期連結決算において金融費用約78億円を計上する見込みです。